

アメリカンジープ・スタイルマガジン

JOFF

ジェイ・オフ

月刊ランボルギーニ・マシナ 10月号増刊
平成25年8月21日発売

VOL.11

オンリーワンの1台を作り上げる

続々登場！ラングラーカスタム

日本未導入モデルに乗る

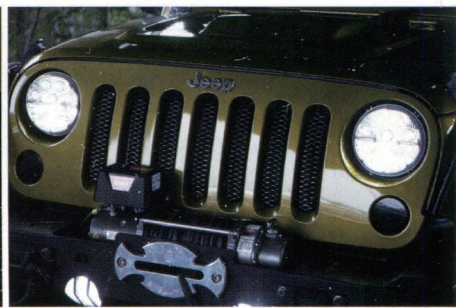
ディーゼル×JKラングラー

Jeepがある生活

I LOVE Jeep。



グランドチェロキーオーナーズミーティング



ヘッドライトやテールランプ、ビラーランプまでLEDランプを装着。LEDヘッドライトやビラーランプの装着は珍しく、個性的なフロントビューを作り上げている。



ボンネットはAEVのヒートリダクションフードに交換。エンジンルーム内の熱を逃がす。

ウッド調パネルを各部に使い、室内の高級感をアップ。シートカバーも明るいブラウン調で、ウッドパネルとの色合いも取れている。



ジープの楽しみのひとつに、カスタムの楽しさがある。数多いパーツの中から好みのものを選んで装着する。パーツをたくさん付ければ良いというものではなく、必要に応じてバランス良く仕上げていきたい。そのようなオーナーの参考になるのが、AX（アックス）が仕上げたJKラングラー・アンリミテッドである。

まず基本コンセプトが「都会でお洒落にジープを乗る」ということ。ジープオフロード走破という図式もあるが、ジープだからこそ、お洒落に街中で乗りたい。街中・オンロードだから、ローダウンエアロパーツではなく、ラングラーだからこそ、オフロードのイメージを上手に演出しつつ、街中で乗りこなしたい。

もちろん、もともとラングラーだからこそ、オフロードの走破性は高い。リフトアップして下回りのクリアランスを生み出し、マッドタイヤを装着すれば、かなりの走破性である。そのイメージを上手に活かし、街中で乗る。それがお洒落というものである。

さて、それではAXが手がけたJKラングラーを見ていこう。まずはカスタムの基本であるタイヤから。タイヤはBF

都会で“お洒落に” Jeepに乗る

Jeepを数多く販売しているのが、名古屋にあるAX（アックス）。ただ単に車両を販売するのではなく、そのクルマ、そのオーナーに合ったカスタムを提案している。「街中でお洒落にJeepに乗る」ために作り上げたのが、このJKラングラー・アンリミテッド。Jeepらしいオフロードスタイルを上手に演出しつつ、乗り心地や街中でも扱いやすい仕様に仕上がっている。

Photograph by Takeo Kobayashi



- タイヤ&ホイール
BF グッドリッチ：マッドテレーン T/A KM2・37×12.5R17
ラギッドリッジ：ホイール
- サスペンション
BDS：デュアルステアリングスタビライザー
プロコンプ：ショックアブソーバー
テラフレックス：アーム
- エクステリア
ラギッドリッジ：XHD フロントバンパー&バンパーエンド
ウォーン：ウインチ M8000-S
ラギッドリッジ：XHD リアバンパー&タイヤキャリアマウント
ブッシュワーカー：ポケットスタイルオーバーフェンダー
AEV：ヒートリダクションフード
ワイルドボア：ファストバックトップ
AMP：パワーサイドステップ
LED テールランプ
- インテリア
ウッド調パネル
- スーパアップ
ギブソン：デュアルマフラー

タイヤはBFグッドリッチM/T KM2で、サイズは37×12.5R17。これにラギッドリッジのホイールを組み合わせている。



グッドリッチ・M/T KM2の37インチ。今やJKラングラー・カスタムの主流は35インチから37インチに移行したが、迫力あるリフトアップスタイルを作り出すにはベストなサイズだろう。サスペンションも、しっかり

とテラフレックスのアームに交換。リフトアップには許容量のあるJKラングラーのサスペンションだが、やはり補正は重要。デュアルステアリングスタビライザーで、ハンドリング性能を確保し、操安性に貢献。「リフト

■AX（アックス）
愛知県名古屋市緑区鳴海町下汐田 131-1
TEL.052-626-5031
<http://www.ax-net.jp/>





アップ車だから乗り心地が悪い」を払拭している。

エクステリアは、まさにオフロードスタイルそのもの。エクステンションで様々なデザインを作ることができるラギッドリッジのXHDフロントバンパーにウオーンのウインチを装着。リアもラギッドリッジのバンパーだが、これにはタイヤキャリアアマウントが装着され、大径タイヤ装着が可能となっている。

そして、ルーフにはワイルドボアのファストバックトップを装着。斜めにカットされたデザインがスタイリッシュ&スポーティな印象を与えてくれる。なかなか日本のJKラングラー・カスタムでは見ないパーツだけあり、とても個性的である。

そして便利なのが、AMPのパワースライドステップ。これはドアを開けると自動的にステップが降りてくるというもの。もちろん、ドアを閉めると自動的に収納。リフトアップすると、乗り降りが不便になるが、これなら楽に乗り込むことができる。自動でステップが降りてくるので、女性や子供には特に有効なパーツである。

またドアが閉まっていると、ステップがキレイに収納されるので、ボディサイドのラインを高く見せることができ、リフトアップスタイルをより強調することができる。これがステップがそのままだと、どうしてもサイドのラインが下がり、バランスが悪くなってしまう。



斜めにカットされたデザインでスタイリッシュ&スポーティなワイルドボアのファストバックトップ。リアガラスも開閉する（写真右下）。純正のハードトップは前席だけでも分割して外すことができたが、ファストバックトップは一体型となっている。



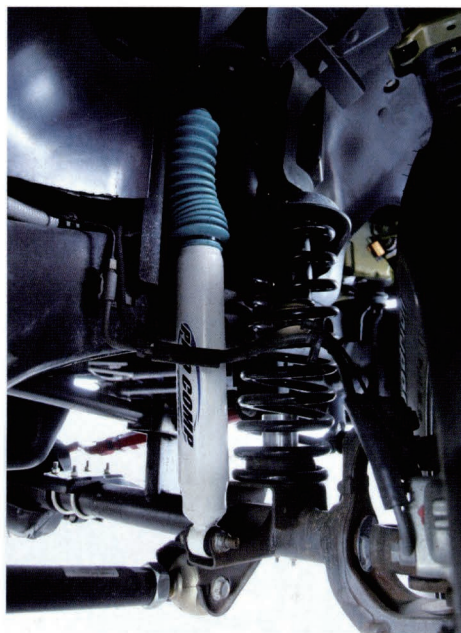
ラギッドリッジのXHDリアバンパー&タイヤキャリアアマウント。タイヤキャリア自体をスイングさせて、リアゲートを開閉する。



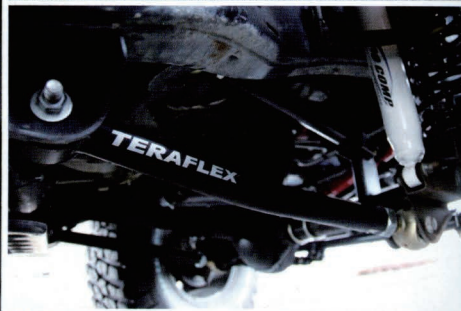
マフラーはギブソンのデュアルマフラー。乾いた中低音サウンドを聞かせてくれる。

続々登場！ ラングラーカスタム

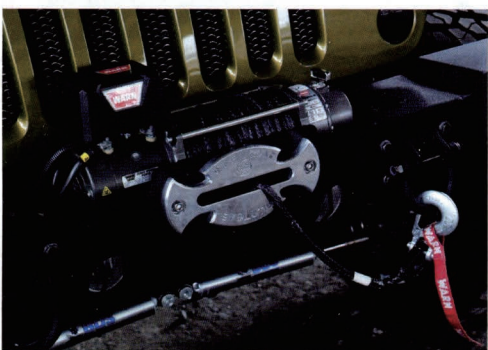
ドアを開けると自動的に降りてくるAMPのパワーステップ。かなり下の位置まで降りてくるので、乗り降りにも便利。また、ステップが降りている時はランプが点灯。見づらい夜間でも、ステップを認識することができる。



大径タイヤ装着によるスタビリティ確保に、BDSのデュアルステアリングスタビライザーを装着（写真右上）。テラフレックスのアームでリフトアップに対応（写真右中）。ショックアブソーバーはプロコンプを使用する（写真上）。リアもフロント同様、プロコンプを使用する（写真右下）



ウインチはウオーンのM8000S。ロープはファイバーロープとなっている。

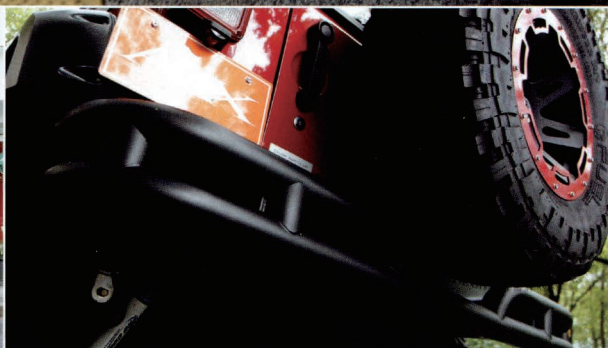


ラギッドリッジのXHDフロントバンパー。サイドにバンパーエンドを装着。



室内はウッド調パネルで高級化を行なっている。いつも目に触れる部分だけあり、装着の効果も高い。
オフロードに特化したカスタムではなく、日常での満足度も高い。「都会でお洒落にジープを乗る」ことを具現化した一台に仕上がっている。







コンクリートジャングルでこそ光りを放つ。

「Jeepはファッションである」。街に乗り付ければ、それだけで光りを放つ。コンクリートというジャングルで輝いてこそ、真のカスタムである。AX（アックス）の2台のJKラングラーを夜の街に連れ出してみた。さあ貴方は、どこまでお洒落に乗りこなせるか。

JK WRANGLER SPECIAL SHOP



輸入車販売・中古車販売・カスタム
アメ車専門店アックス

アックス 名古屋

検索



ABOUT AX アックスについて

アメ車カスタムのAX(アックス)は、ラングラー、ダッジ、シボレー等の輸入車を取り扱っています。
総面積400坪の展示場と、白と黒を基調とした広々としたショールームに、自社整備工場を完備。
急な作業にもご対応させていただきます。
ご来店いただける全てのお客様にご満足いただけますよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。



▲ラングラーアンリミテッド フルカスタム アックスデモカー



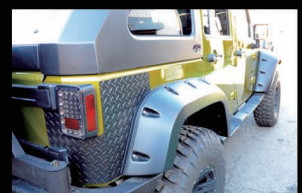
▲ BDS デュアルステアリングスタビライザー



▲ AEV ヒートリダクションフード



▲ WARN ウインチ



▲ BUSHWACKER ポケットスタイルオーバーフェンダー



▲ LEDテール



▲ PROCOMP ショックアブソーバー



輸入車の専門修理工場を完備

通常の専門店様ではまず自動車整備工場はございません。
弊社は輸入車専門修理工場を所有しておりますので高額な修理などでも自社の熟練スタッフと診断テスターにより修理、整備が可能です。本国自社直輸入により、こだわり抜いたパーツと、品質管理、今まで蓄積したノウハウでお客様の愛車をご希望通りの形にさせていただきます。パーツ、カスタム、修理、板金、車検などお気軽にお問い合わせください。

AX(アックス)

〒458-0835
愛知県名古屋市長区鳴海町下汐田131-1
TEL 052-626-5031
FAX 052-626-5032
営業時間 10:00~20:00
定休日 月曜日
URL <http://ax-net.jp>
MAIL info@ax-net.jp

